

主題「携帯電話と正しく付き合おう」

副題～ケータイあれこれ対処法～

さいたま市立大谷口小学校

1 ねらい

携帯電話の基礎的な使い方を学ぶとともに、個人情報の特徴を知り、情報開示の危険性や、情報の正しい使用方法について考える。

2 指導計画

- (1) 携帯電話の基礎的な使い方
- (2) 情報開示する際のマナーと注意事項について
- (3) 迷惑メールの対処法
- (4) 家族と共有したい問題点について
- (5) ふり返り

3 授業実践例

- (1) 携帯電話の基礎的な使い方
 - 使用制限すべき場所
 - 使用できるツール
- (2) 情報開示する際のマナーと注意事項について
 - 個人情報で情報公開を控える内容
 - 情報公開することの意味について
 - 個人情報と犯罪の関連性
- (3) 迷惑メールの対処法
 - ビデオ視聴（出会い系サイトの例）
- (4) 家族と共有したい問題点について
 - 携帯電話の所有者、支払者について
 - 携帯電話の使いすぎについて
- (5) ふり返り
 - パンフレットを用いた学習内容のふり返り

4 成果と課題

携帯電話を持っている児童は年々多くなってきており、メールのやり取りをしたことのある児童も少なくなかった。ある程度の知識は持ち合わせているが、危険についての危機意識が少なかったように思える。特に、ブログや掲示板への悪質な書き込みを見かけた際に、「教員や保護者に伝える」判断ができる児童と、「見なかったことにする」児童とに分かれた。家庭でも多く触れる機会があるため家庭との共通理解・連携を図る必要がある。